

各鉄工場ニ於テ告書ヲ送シ一文并ニ要求ヲ為サントスル件ニ付協議ヲ進
メタル榎柄ナシガ在米行委員ハ賀川、久留ノ外行政長花、野倉萬治
須、木純一、柴田富太郎、青柳善市郎、堀義一外ニ三名其衝ニ
出當ルコトニ要スホ決定シタリト

一方造船所各工場ハ作業振リニ異當ナキモ電正会員ノ交渉ニ依リ
造船部本工場ハ他長心得等集會シテ後ノ態度ヲ凝議シテ分
觀ノコトニ申合セ又造船任上工場任長心得ヲ替ハテ決定ノ集會ヲ為スヤ
聞アルモ要スルニ電氣部ヲ除ク外ハ唯其成行如何ヲ傍觀シワ、
アルカ如シ

要 求 書

今般電氣工場職工ヲ以テ組織スル電氣工組合電正会ハ尤ノ要求ヲ決議シ
提申仕候間先方御審議ノ上回答期日迄ニ何方ノ御沙汰相成度
右要求書及提申書也

大正十一年七月 日

電氣工組合電正會

株式會社川崎造船所御中

要 求 條 件

- 一 工場委員制度ヲ採用スルコト
 - 二 他ノ労働組合ニ加入スルノ自由ヲ認ムルコト
 - 三 解雇及退職ノ手續
- (一) 項) 今社ノ都合ニ依ル解雇ノ場合ハ死ニ場合又ハ業務上ノ
負傷ニ依リ退職セシムル場合ハ尤ノ手續ヲ支給スルコト
- 勤続満六ヶ月以上一年未満ノ者ニハ日給五十分
- 勤続満一年ヲ越スル期間満一ヶ月ニ付日給三四分、増額
- 勤続満五年ヲ越スル期間満一ヶ月ニ付日給四十分、増額
- 勤続満十年ヲ越スル期間満一ヶ月ニ付日給五十分、増額